

◎平成30年度予算がまとまりました

厳しい財政状況でも、 みなさんへの健康づくり サポートを継続します

去る2月15日に開催された第112回組合会において、平成30年度の予算が可決・承認されましたので、お知らせいたします。

8千万円の赤字を見込む 厳しい予算編成に

平成30年度は、当健保組合における健康づくり事業がより重要な年となります。これは国による健康寿命を延ばすための対策の一つ・データヘルス計画が、第2期として本格始動するためです。また、40歳以上のみなさんに毎年受診いただいている特定健診・特定保健指導も第3期がスタートし、データヘルス計画と相互連携を図りながら進めていくこととなります。

健康づくり事業は、限られた財源のなかで効果的・効率的に進めていく必要があるため、事業についても一部見直しを行いました。引き続き当健保組合と事業主が積極的に連携し、明確な

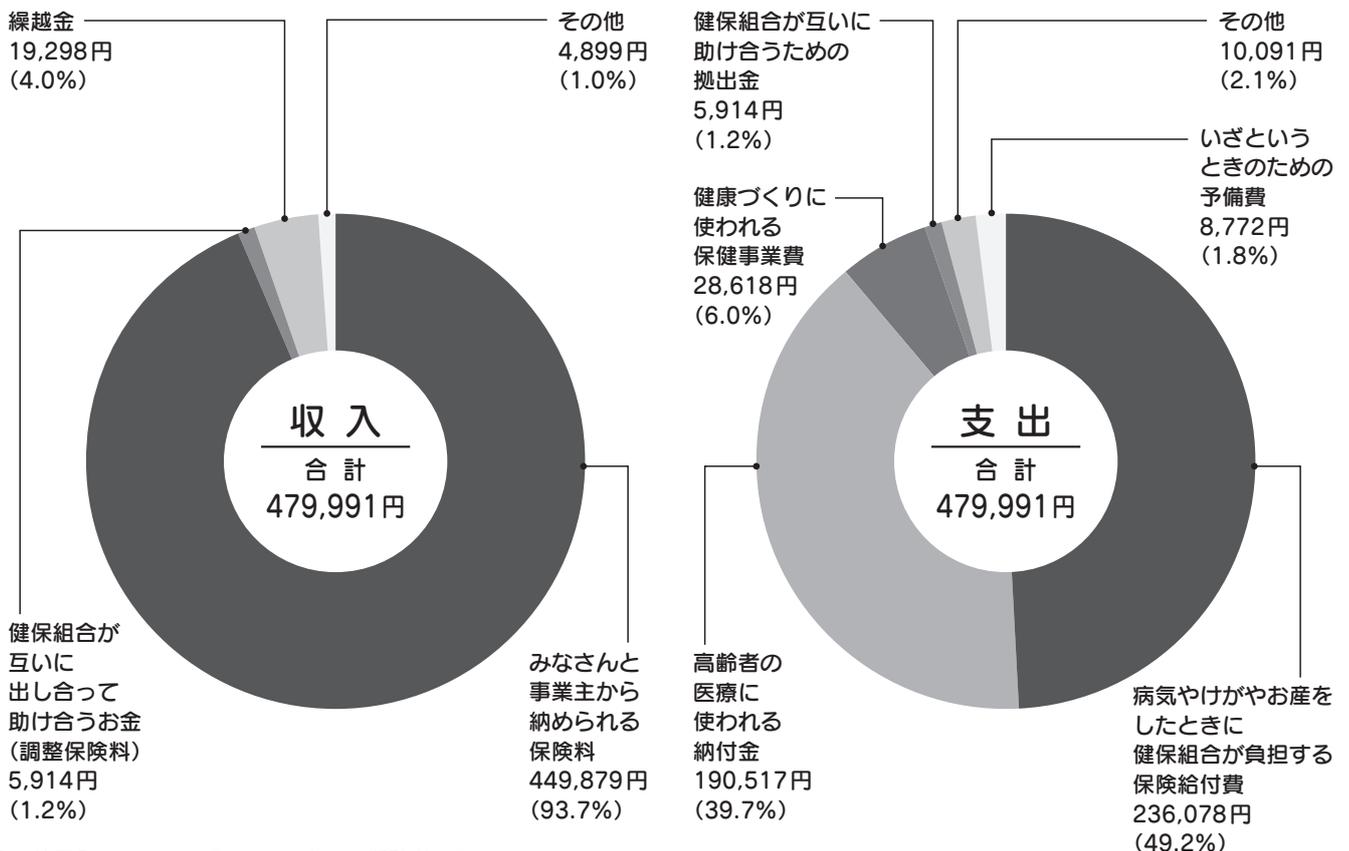
役割分担と良好な職場環境のもと、みなさんの健康づくりをサポートしてまいります。

こうしたことを念頭に置いて行った当健保組合の平成30年度予算編成は、予算総額27億3595万円となりました。しかし、経常収支においては、経常収入25億6983万円に対し、経常支出26億5171万円となり、経常収支差引額8189万円の赤字を見込む厳しい内容となっております。

健康にお過ごしくくださるよう ご協力をお願いします

収入については、健保組合のおもな財源となる保険料について、健康保険料率を前年と同じ千分の100とし、前年度比4875万円減少の

◆ 被保険者1人当たりでみた収支予算(健康保険) ◆



※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります。

平成30年度収支予算概要

◆ 健康保険 ◆

【収入】

科 目	予算額(千円)
みなさんと事業主から納められる保険料	2,564,308
健保組合が互いに出し合っ て助け合うお金 (調整保険料)	33,711
繰 越 金	110,000
そ の 他	27,927
合 計	2,735,946

【支出】

科 目	予算額(千円)
病気やけがやお産をしたときに 健保組合が負担する保険給付費	1,345,645
高齢者の医療に使われる納付金	1,085,946
健康づくりに使われる保健事業費	163,125
健保組合が互いに助け合うための 拠出金	33,711
そ の 他	57,519
いざというときのための予備費	50,000
合 計	2,735,946

◆ 介護保険 ◆

【収入】

科 目	予算額(千円)
みなさん*と事業主から 納められる介護保険料	265,932
繰 越 金 等	2,031
合 計	267,963

【支出】

科 目	予算額(千円)
国に納める介護納付金	266,178
介護保険料還付金・積立金	285
予 備 費	1,500
合 計	267,963

※介護保険第2号被保険者たる被保険者等

25億6431万円と見込んでいます。支出については、保険給付費を同じ3150万円減少の13億4565万円と見込みました。みなさんの病気やけがの医療費支払いのほか、出産などの給付金にあてることとなります。納付金については、同比5847万円減少の10億8595万円が見込まれ、保険料収入の4割以上を占めるほどに負担が大きくなっています。

厳しい財政状況のなかにあつて、保健事業費については、前述のとおり、みなさんへの健康づくり支援を積極的

に進めていくため、同比231万円増加の1億6313万円としました(下記参照)。事業主との連携のもと、各種健診の実施や体力づくり事業、健康情報の提供などさまざまなサポートを行ってまいります。

以上の結果、保険料のほとんどを保険給付費と納付金だけで使ってしまうことや、急な高額な医療費支出などに備えるため、繰越金1億1000万円を充て、収入の不足分に対応してまいります。

経常収支が赤字となる要因は、高齢

者医療制度(納付金)にあります。平成30年度は前年度に比べ納付金額は減少となっているものの、制度そのものが健保組合に過重な負担を強いる構造になっていることや、高齢者医療費が増大し続けているために、健保組合財政にとって依然として重すぎる負担であることに変わりはなく、今後も予断を許しません。

厳しい状況におかれている当健保組合の財政ではありますが、前述のとおりみなさんの健康づくりへの支援は重点的に行ってまいりますので、みなさん

も健康づくりに励まれ、健康にお過ごしただけでしたら幸いです。

なお、介護保険については、総額で2億6796万円を見込んでいます。当健保組合が平成30年度に国に納める介護納付金が2億6618万円となっており、これをもとに介護保険料率の見直しを行った結果、前年度の千分の17・2から千分の16・6(事業主・被保険者折半負担)に引き下げとなりました。みなさんから納めていただく介護保険料を2億6593万円と見込んでいます。

健康づくり事業の変更点

平成30年度は、健康づくり事業の一部を見直しています。

変更

●インフルエンザ予防接種の補助額を2000円に引き上げ(従来1000円)

※予防接種を実施した事業所に対し、被保険者1人当たりの額を引き上げ。

●軟式野球中国大会を2日間開催に変更(従来1日間催)

※6チーム(広島県1、岡山県2、山口県1、島根県1、鳥取県1)によるトーナメント戦で実施(1日目1回戦2試合、2日目準決勝・決勝戦)。

中止

●健康者表彰

●新入庫員への救急薬品の配付